

事業者向け放課後等デイサービス評価表（放課後等デイサービス うるら小倉北）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練スペースとの関係で適切であるか。	○			一人あたり6.6㎡あり基準を満たしており、今後療育の為にスペースの設置予定もあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			児童指導員、保育士、障害福祉サービス経験者を常時3人以上配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	現状、着手可能な箇所には適切に実施しており、未着手の箇所は都度計画・実施していく予定です。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	○			定期的なミーティングに加えて各職員が必要時に話し合いを行うことで、業務改善に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けのアンケート等を参考にし、事業所のできる部分は改善し良い支援が行えるよう対応していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	HP上で公開しており、内容についてはより良いものに改善していくべく、職員間で日々打ち合わせを行っています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は受けておりませんが、保護者からの要望等を業務改善に繋げています。第三者の外部評価は今後行っていく予定です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		研修は設けていますが新型コロナウイルス感染症の影響もあり昨年に比べ機会が減っています。
敵 切 な 支 援 の 提 共	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			送迎時や日頃の連絡等の情報収集を行ったうえで、その内容をもとに計画の立案を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールを使用し、日々子どもの適応行動の状況を職員間で確認し意見交換しております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間のミーティングを通して、活動の立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月の予定表を組んだうえで、様々なプログラムの提供が行えるよう職員間で意見交換しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			状況に応じてプログラムの設定をしています。休日、長期休暇中は宿泊学習や買い物練習などのイベントを設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の子どもの様子に合わせて活動提供の方法を調整しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に、その日のスケジュールと役割分担の確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	○			支援終了後に、職員間で振り返りや情報交換等を行っています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			職員間で支援内容を共有・把握し、活動記録等を用いて支援内容の検証・改善に努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に一度のモニタリング、個別支援計画作成のほか個別支援会議をし、支援の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援しているか	○			様々なプログラムを準備し、日常生活・コミュニケーション能力・社会性の向上に注力しています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者や、子どもの状況をよく把握している職員が参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者・学校との連携を図り、書面等を通じて情報共有、連絡調整を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		今現在、医療的ケアの必要な利用者はおりませんが、利用者の主治医等と連絡体制を整えていくよう努めていきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保育所や児童発達支援事業所等と情報共有を行える状況にあります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		情報提供を行える状況にあります。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターや発達障害者支援センター等と連携を図り、必要な研修は積極的に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと接する機会があるか	○			様々なプログラムの中で、障害のない子ども達と接する機会を作り、実施しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後、必要に応じて積極的に参加を行います。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳を利用して家庭・事業所での様子を伝え合っています。また、送迎時にも時間の許す限りコミュニケーションをとっています。
保護者への説明責任	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	事業所の経験値がまだ十分ではなくこちらから十分に発信が出来ていません。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時や保護者からの質問があった際は丁寧な説明を心がけており、その都度ご理解いただいております。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった際は必要な助言や支援を行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後、保護者会等の開催などを検討していきます。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情担当者を配置し、その都度対応を行っています。
	㉔	定期的に会報などを発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、スケジュール表等を発行しており、活動内容などの発信を行っています。

等	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			施錠できるロッカーに厳重に管理しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			送迎時の保護者への対応、必要に応じて面談などの時間を設けています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	積極的に行っていけるよう検討していきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	各マニュアルを作成し、今後は保護者への周知を行っていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○			定期的に訓練を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			各研修会に参加後、伝達講習を行い全職員への周知に努めています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	今現在、身体拘束が必要な利用者はおらず、万が一不慣れが生じた場合は職員がついて安全の確保に努めます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者からの聞き取り内容を全職員が把握し、個別に対応を行っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業者内で共有されているか	○			事業所内にファイリングしたものを、いつでも閲覧できるようにしています。

その他

バリアフリー化や保護者会の開催、協議会への参加等の実現に向け、検討していきたいと思えます。